

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

施策名 (小項目)	火葬場・墓地	コード	01-01-16	作成者	役職	環境課長
				氏名		宇野信行
				電話		64-1821

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	備前市内外の火葬を必要とするものために、適正な火葬執行を行う必要がある。また、墓地を必要とする市民のために市営墓地の整備と維持管理を行う。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前・日生の両地域にある火葬場は、今後維持管理の面から1施設へ統廃合について検討する必要がある。また、日生地域の墓地需要に対し墓地の整備が十分ではないことから、新しい墓地整備が必要である。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 火葬場の適正な管理運営 市営墓地の整備と管理 	

④市民意識調査による施策の重要度・満足度

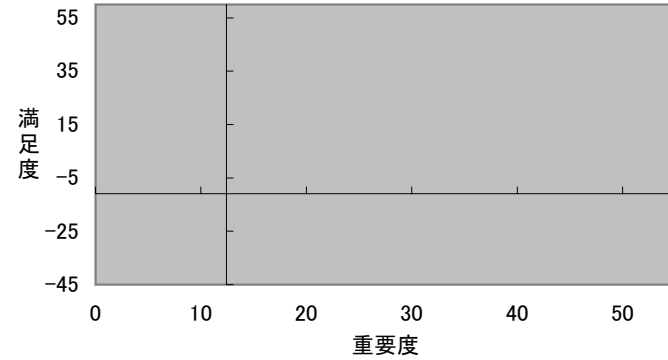
調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			

<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う



調査結果に対するコメント、市民の反応等	調査対象でない施策の場合は、市民の反応等
	斎場の利用料金が統一されていないことへの不満がある。また、日生地域の墓地に空区画がないことから墓地整備への要望が多い。

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28				
1 市営墓地の区画数	区画	1,518	1,518	1,518	1,530	1,530	1,530				
	実績	1,518	1,518	1,518							
	達成率	100.0	100.0	100.0							
2 斎場年間の施設利用者数	人	396	405	488						使用頻度の把握	
	実績	396	405	488							
	達成率	100.0	100.0	100.0							
3	目標										
	実績										
	達成率										
4	目標										
	実績										
	達成率										

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20当初予算		
				H17			H18			H19					
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数			
1 備前斎場維持管理事業	B	備前斎場維持管理事業	施設維持管理	32,761	15,263		18,079	14,195		15,487	13,181	2,29	☆☆☆	\$\$\$	21,624
		県トラック協会会費	その他単市	33			33			34			☆☆	\$\$\$	34
2 日生斎場維持管理事業	B	日生斎場維持管理事業	施設維持管理	11,868	1,240		11,198	2,050		10,716	1,395	0.18	☆☆☆	\$\$\$	11,195
3 和氣北部衛生施設組合斎場負担金事業	B	和氣北部衛生施設組合斎場負担金	その他単市	5,167	235		5,358	225		5,248	165	0.02	☆☆☆	\$\$\$	5,650
4 市営墓地管理事業	C	市営墓地施設管理事業	施設維持管理	539			1,709			3,255			☆☆	\$\$\$	2,183
		市有墓地整備事業	その他単市	1,399	4,600		0	2,370		609	5,195	0.56	☆☆	\$\$\$	0
		市債元金・利子償還事業	その他単市	952			5,848			5,774			☆	\$\$\$	5,805
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17			H18			H19			H20当初(直接事業費)		
				52,719	21,338	0.00	42,225	18,840	0.00	41,123	19,936	3.05	46,491		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
民間	斎場運営事業の委託	葬儀は、民間事業者で行っているケースが多くなっており、斎場の運営についても委託への取り組みが必要と考える。

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度(中・長期目標に対する)	3	適正な事業実施ができています	3	適正な事業実施ができています。さらに努力が必要である。
2 事業構成の適当性	3	妥当である	3	環境保全対策事業として妥当である。
3 施策の有効性(評価年度の目標達成)	3	必要な施策である	3	環境保全の推進が図られており有効な施策である。
担当への指示(今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	日生斎場を廃止し備前斎場への1本化ができないか。また、備前斎場の一部民間委託を検討すること。市営墓地の造成と適正管理が必要である。		火葬場の一本化に向けて検討すること。	
二次評価者コメント	地域によっては墓地が不足しており、新たに整備するか既存墓地の拡大かを早急に検討する必要がある。			基本施策への貢献度
役職 民生部長 氏名 鶴川 晃匠				3中立